

教科	理科	4学年 夜空を見上げよう(夏の星 星の見える方 冬の星)
----	----	------------------------------



目的	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易プラネタリウム(星座早見傘)として病室内で使用する。 ・月日を合わせると、午後8時に見える星座が示せる傘を作る。他の時刻の星座の様子を調べる。 ・星座の年周運動の向きを知る。
制作方法及び 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術振興機構の開発教材「簡易プラネタリウム」を参考にした。 ・入院している児童は夜空の観察ができないため、透明のビニール傘ではなく黒地の傘を使用し、星座を見やすくした。 ・原図を見ながら、星の等星により大きさや色を変えたシールを貼り、星をマスキングテープで結んで星座にした。 ・星座早見盤とちがい、立体的なので天空をイメージしやすい。 ・教科書に載っている「夏の大三角」と「冬の大三角」の星座の位置関係を一目で理解できる。